

—発行所—

諏訪地区社会福祉協議会

発行人 小林 繁 和

編集 広報部 会

発行日 令和5年11月1日

TEL 049-254-0747

# 納涼祭をふりかえり

## 幕内 昭彦

前谷町会長の幕内です。

コロナ禍が落ち着き四年ぶりに納涼祭を開催しました。私が町会長になり初主

催で、どうせなら「実行委員側も楽しくやろう！」をモットーに「準備に時間を掛けない」「開催時間を短縮する」「工夫して楽する」と知恵を出し合いました。

入念に計画したつもりでしたが、始めてみると細かい問題が出てきて対応に追われました。不思議と協力者が現れ、人の温かさを改めて感じました。なんとか準備を整え当日を迎えました。

富士見市長、市議会議長をお招きし、ご挨拶を頂戴

するとともに、市政の状況等のお話を通じ交流させて頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。

出店は、焼きそば、フランクフルト、きゅうり漬、かき氷、ソフトドリンク、子供向け店舗を用意しました。重労働は焼きそばで、暑い鉄板の前で男性陣には



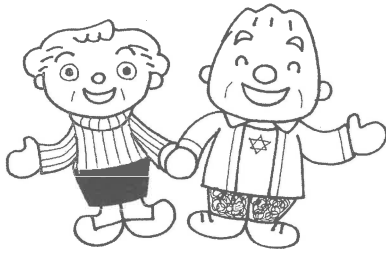
汗だくで頑張ってもらいました。ふじみ苑のスタッフの方にはかき氷を手伝って頂きとても助かりました。

イベントは、スイカ割り／子供神輿／ビンゴゲーム／富士見太鼓演舞を行いました。ビンゴゲームはお客さんもスタッフも老若男女で楽しみました。提灯の明かりが灯るころ、富士見太鼓演舞が始まり、音につられ観客が大勢集まり、大盛り上がるのフィナーレとなりました。



最後にもうひと踏ん張りで片付けを全て行い、納涼祭は無事に終了しました。スタッフの皆さんの協力で大成功でした。多くの交流ができ、親交が深められたことが一番の財産となりました。反省は次回に活かし、また来年も楽しみながら開催しようと思います。

お祝いをいただいた皆様、運営スタッフの皆様、本当にありがとうございます。



町 会	77歳	88歳	99歳	合計
山室町会	48	11		59
諏訪1丁目町会	9	3		12
諏訪2丁目町会	11	7	1	19
前谷町会	10	10		20
羽沢3丁目町会	22	19	1	42
鶴馬1丁目町会	17	4		21
合 計	117	54	2	173

敬老の日おめでとうございませう。六町会の節目年齢に該当する方の人数です。

山室二丁目

松浦 一彦 (77歳)



富士見市に移り住み三十五年に成ります。十五才で山形から上京し、住み込みで大工見習として働き始めました。五年目はお礼奉公という働き方でした。その頃オートバイにはねられ入院。意識不明の重体で生死の淵をさまよいました。何も覚えていません。幸にも年が若かった事もあり退院できました。しかし首と腰の痛みで歩けず、家の中を伝い歩きや這って移動という事もありました。辛かったです。本当に辛い時期でした。

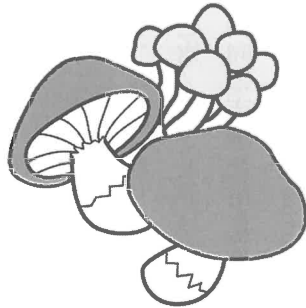
妻の支えと看護、介護や

体幹バランスの修正、もみ

ほぐしにより少しづつ回復して来ました。

七十才を過ぎた今は朝のラジオ体操、散歩、筋肉運動などを実行しています。

一日一日を努力と継続で元気に過ごせている事に感謝して生活しています。



羽沢三丁目

山口 正夫 (88歳)



八十八才を迎え米寿のお祝いをいただきました。ありがとうございます。八十八年の年月は非常に永い人生航路と思つていましたが過ぎてみれば短いように感じています。現住所に移り住んだのが昭和四十一年十二月、三十才の時でしたから早くも五十七年が経過しました。高卒十八才で上京、一年間は蒲田の伯母に世話になりました。その後間借りや社宅にも住みましたがいかには自分の住家を持ちたい強い希望(夢)を持ち続け

やっと三十五坪の狭い土地

を手に入れることができました。

当時、富士見市でなく町でしたが名前の通り富士山が良く見えること、畑や

野原が開け住宅環境が良かったので安心して今日迄居住し続けております。今の家は三度目の建築です。妻と二人から平家でスタート

し、子供が三人となり増改築をしました。最初の平家では炬燵から富士山が見えました。

ご存じの通り富士見市は東京のベットタウンとして人口が急増し、道路、上下水道、小中学校、公民館、図書館等の施設が不足しましたが、徐々に整備され、便利に利用しております。

最後に町会会長、役員の方々の活動にお礼申し上げます。

前谷町会

森 良亮 (77歳)



昨今、厳しい夏の暑さは、故郷九州の田舎の暑さを思い出します。上京して60年縁あって50年前に鶴瀬に移住しました。その夜裏の田んぼで、たくさんのカエルの歓迎の合唱にびっくりしました。また秋には東京から遊びに来ていた義母とイナゴ捕りをしました。

みずほ台、ふじみ野と駅も増え、有料道路も通り、そして立派な商業施設もでき賑やかな町となりました。その施設で3日に一度約4時間2万歩程歩いて健康と収入を得て喜寿を迎えました。人生何も登らず、一生懸命もなく、家族や友達に支えてもらってここまで来ました。これからは「よっこいしょ」と富士見市を下から支えて行きたいと思えます。

諏訪二丁目

池田 明敏 (88歳)



東京より移り鶴瀬駅から歩いた道路には外灯が少なく気味の悪い夜道をとぼとぼと歩いた事を思い出します。丁度富士見市に変った時で、みずほ台駅、やなせ川駅は無く志木駅から五分以上電車にゆられての通勤でした。今は駅からの道路も立派になり新しい商店も建ち、年々素敵な街になり出歩く楽しみが増え、心がはずみます。この度は諏訪地区社会福祉協議会様からお祝いをして戴き申し訳け無い気がします。子供も一人前になると親は小石に躓きよろけるようになり、困ったものです。若い方に迷惑をかけないよう、身体に気を付けたいと頑張っているところです。宜敷くお願いします。

鶴馬一丁目

沢田 幸雄 (77歳)

私の喜寿のお祝いにと伊豆河津桜の花見に家族で行ってきました。楽しい思い出をくれた家族に感謝！陽気も良くなり春らんまん。家庭菜園に汗を流す日々、ところがGWの始まりに急に膝から腰にかけて激痛が走り、夜も眠れない状態が続き、小学生の通学路での見守り、朝のラジオ体操の係はお休みをいただきました。休んで感じた事は、77才は体の変わり目かなと思つた。市内の整形外科の先生の診断では脊柱管狭窄症との事。手術をしないと元に戻れない。日々色々となやみました。ある人は手術をして良くなり元気に歩いてる。又ある人は手術は成功したが寝たきり、車

イスの生活と人さまさま、幸いな事に私は手術をしないで指圧・マッサージでほぼ回復し、毎朝のラジオ体操、小学生の見守り、サイクリング等、日常生活が普通にできるようになりました。健康のありがたさを感じる今日この頃です。(感謝)



諏訪小学校行事予定

11月18日(土)	校内音楽会
28日(火)	授業参観・懇談会(低・高)
29日(水)~30日(木)	修学旅行(6年)
30日(木)	授業参観・懇談会(中)
12月1日(金)	授業参観・懇談会(高)
22日(金)	二学期終業式
23日(土)~1月8日(月)	冬休み
1月9日(火)	三学期始業式
17日(水)	学校公開日
2月20日(火)	授業参観・懇談会(高・低)
21日(水)	授業参観・懇談会(中)
22日(木)	授業参観・懇談会(低)
3月22日(金)	卒業式
26日(金)	三学期修了式

# サークル紹介

## 手話サークル

市村 咲子



聞こえない方から「共に

歩み自分たちの言葉(手話)でお喋りが出来る場が欲しい」という声が起こり、昭和53年10月に聴覚障害者11名、健聴者12名が集まり、富士見手話サークルとして

の活動が始まりました。設立から45年経った現在でも「共に歩む」の気持ちを忘れずに活動しています。

市内のイベント参加や、福祉教育への協力など手話の啓蒙に勤めています。

コロナ禍の影響で活動が制限されていましたが、交流を目的とした一泊研修旅行やイベントを企画し「聴覚障害者の会」と共に楽しく活動をしています。



シルバーボランティア

## 藤の実会

今春 江美子



藤の実会は、昭和五十八

年に二、三人の女性の発案で、出来た集りです。四十年ほど経っています。多い

時は三十名ほどの会員がいたそうです。今の会員は、

十名です。富士見市八名、さいたま市一名、志木市一名で手芸好きな六十代から

八十代の女性が、毎週月曜日、パレットの和室をお借りして活動しています。

市内外からの、布や着物の提供をうけ、アイディアを出し合い、色々な物を作っています。主な活動は、

毎年クリスマスに「みずほ学園」に布ボールを二十、三十個作り贈っています。

今年には諏訪児童館にも贈りました。「パレットまつり」参加や「福祉フォーラム」参加。また市内で行われている「オレンジカフェ」に

簡単で作れる物を提案し参加しています。

いろいろな活動を通して、これからも何かお手伝い出来る事を励みに活動していきたいと思っています。活動に興味のある方は、見学に来てください。

## 編集後記

現代社会は、情報の溢れるネット社会と仮想空間を含む二重になっている。

実際社会は、千変万化の事態の連続である。その都度、その政治問題、経済問題の情報の根底にある問題を読み解けなければならぬ。その上で感情に流されず論理的に考えて、より良い解決策を提言できれば良い。その為には、現場、現実、関係者こそが自分の思考力を活性化する基であると思う。より住み易い世の中にするために地域の人達が相互に思いやりを持って知恵を出し合い実現していくのが理想だと思う。

猫の子がちよいと  
押さへる落葉かな 一茶